

みえ福祉第三者評価結果

① 第三者評価機関名

株式会社百五総合研究所

② 施設・事業所情報

名称：城東保育所		種別：保育所	
代表者氏名：所長 伊藤雅子		定員：70 名	
所在地：〒511-0841 桑名市小貝須 1940			
TEL：0594-22-8514		FAX：0594-22-8524	
【施設・事業所の概要】			
開設年月日 昭和 49 年 4 月 1 日			
経営法人・設置主体（法人名等）：桑名市			
職員数	常勤職員 3 名	非常勤職員	4 名
専門職員	保育士 19 名	保育補助	1 名
	調理師 3 名		
施設・設備の概要	保育室 3 室		
	乳児・ほふく室 2 室	園庭	530 m ²

③ 理念・基本方針

<理念>

児童福祉の理念に基づき、子どもの最善の利益を守り、生きる力の基礎を培う。

<保育目標>

「豊かな心を持ち、生き生きと主体的に生活する」

めざす子ども像

- ・異年齢の子に対する優しさ、思いやり、憧れの気持ちの持てる子
- ・自分の思いを伝えていく中で、相手の違った思いにも気づいていける子
- ・友だちと一緒に遊びを創りだしたり、工夫したりして遊びこめる子
- ・進んで物事に取り組み、最後までやりぬこうとする子

④ 施設・事業所の特徴的な取組

当施設は中規模施設であることから、異年齢の子どもたちが日常的にふれあい、園庭での遊びや一緒に散歩したりすることで、優しさや思いやりの心が育つことを大切にしています。また、室内外を通して子どもたちが主体的に遊べる環境設定に取り組んでいます。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和6年9月26日（契約日）～ 令和7年2月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	

⑥ 総評

＜特に評価の高い点＞

・職員室に、所長や主任に伝えたいことを記入する「伝言板」を設けることで、忙しいときにも要件が伝わるように工夫しています。また、月末には、各クラスの担任と主任が話し合いを行ったり、年2回全職員と所長が面談をしたりと、クラス内の意識統一や情報共有をする体制を整えています。

・危険防止の面から外に出かける機会が少なくなっているとの事ですが、行事で「お店屋さん」をするにあたり、近隣のスーパーに子どもが伺い、バックヤードや魚をさばく様子を実際に見学したり、近所の漁港の協力を得て、しじみ漁業に子どもが体験参加したりなど、地域と密に交流を図っています。

・「感染症マニュアル」を整備しています。看護師職員からは、看護師会で得た情報を職員間で共有したり、感染症の予防・発生時の対策について指導したりしています。また、診療科毎に曜日別の受診可能な病院リストを作成し、保護者に情報をすぐ提供できるようにしています。また、「保健だより」を保護者に発行しています。

＜改善を求められる点＞

・建物が老朽化していたり、収納場所が少なかったり、保育を行うのに効率が悪いクラス配置などの課題があるとの事です。

・人材不足の問題に対しては、知人からの紹介パート職員を活用する等にも取り組んでいます。

・公立のため総合的な人事管理が行われていますが、施設では人材育成面で不安を抱えています。昇格に向けて業務内容や役割を事前に理解する時間的余裕を望む声がありました。

・職員アンケートでは、プライバシーへの意識の高さが伺えます。施設としても職員に対しプライバシーに配慮した支援の指導に努めていますが、規定や保育の場面場面での手順を文書化したマニュアルを作成するなどにより、統一した支援ができる仕組みの整備が望まれます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回受審したことで、今後の課題が明らかになったと同時に、今できていること、当保育所の良いところも確認することができました。保護者様や子どもたちとの信頼関係を大切にし、安心して利用していただけるような保育所づくりを今後もおこなっていきたいと改めて思います。また、職員にとっても笑顔で働ける運営を行うことも大切であり、生き生きと働ける職場環境を作ることも、保育の質の向上のためには欠かせないものだと思います。

今後も、保育理念に基づき「一人ひとりを大切にした保育」を展開していけるよう、全職員で取り組んでいきます。

今回の第三者評価では、貴重なご意見を集めることができ、感謝申し上げます。ありがとうございました。

⑧ 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。